

山行報告書

作成:2012年9月17日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	劔岳山行[北アルプス]	目的[方法]	立山連峰の展望
期間	2012年9月15日(土)-16日(日)	形態	周回
参加人数	2人		

行動記録:

9/15(土) 晴れ一時雨

集合地(3:00)==豊田東 IC(3:20)==立山 IC(6:10)==あるぺん村(6:25,6:35)==立山駅 (6:55,7:40)++美女平(7:50,8:05)==室堂(8:45,9:20)--一ノ越(10:00,10:10)--雄山[3003m](10:50,11:15)--大汝山[3015m](11:30)? -

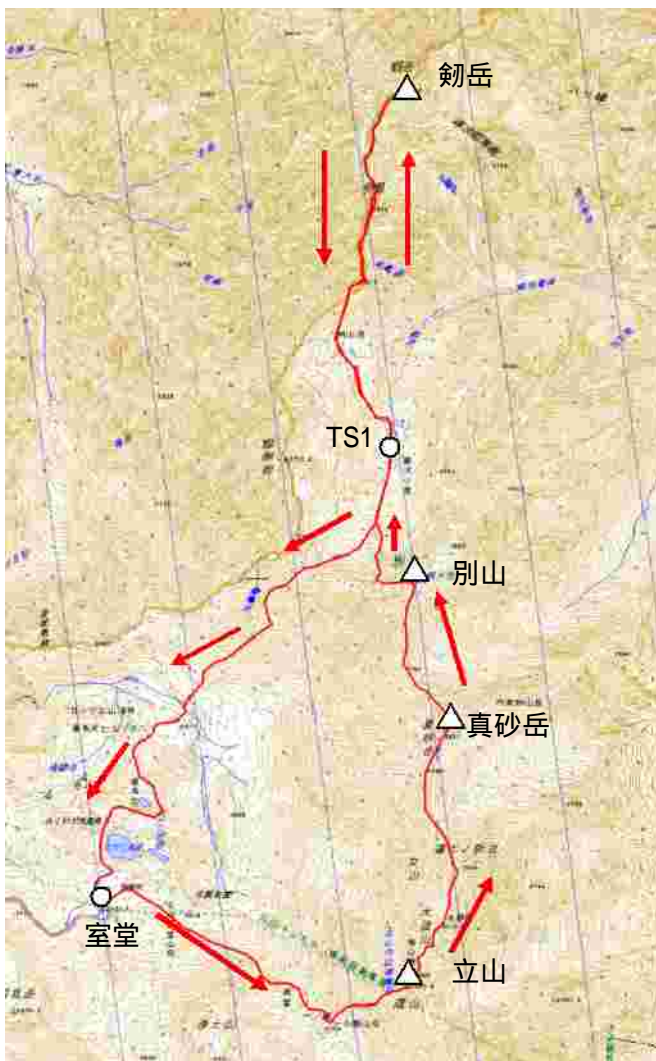
富士ノ折立[2999m](11:40)--真砂岳[2861m](12:10,12:30)--別山南峰[2874m](13:20)--劔沢キャンプ場(14:10) TS1
9/16(日)晴れ一時曇り

TS1(4:40)--劔山荘(5:20)--一服劔[2618m](5:50)--前劔(6:45)-(カニのたてこみまで渋滞)-劔岳[2,999m](9:30)? -(カニのよこみまで渋滞)--前劔 (11:30,11:25)--一服劔(12:00)? 劔山荘(12:10)--TS1(12:40,13:25)

--劔御前小舎 (14:00,1410)? 賽の河原分岐(15:05)--室堂(16:20,16:50)==美女平(17:25,18:05)++

立山駅(18:20,18:40)==グランドサンピア立山(19:00,20:20)==立山 IC(20:40)==荘川 IC(22:30)==事故のため通行止==高鷲 IC==豊田南 IC(24:05)==集合地(24:30)

概念図



日誌

大日岳に行くMさんと3人で富山へ向かう。立山駅では川沿いの駐車場へ案内され待ち時間は40分意外と短い。

感想:

高度感のある岩場では今までで一番ハードな山でしたが、確実な三点支持で怖くも登ることができました。あんなに人が集まった山は初めてだったのも含め思い出に残る山行でした。

先に切符を買って予定より早く室堂に着いたため、立山三山を回って劔沢に向かう。天候は晴れ、紅葉には早い色づき始めているところもある。三連休ということもあり雄山までは人は多い。

稜線歩きを始めるとガスが出始め、別山への登りで小雨から本降りになり、冷羽を着る。通り雨であることを願いながら劔沢に到着。また降ってる…。テントは300区画との情報だったが、良い条件の所は既に埋まっており、石が転がっている所を整地した。劔沢小屋にビールを買いに行き、ここで時間を潰していると雨が止む。チャンス! 設営しテントに潜込み、天気予報は晴れだったことを信じて宴会開始。20時に就寝。

2時頃足音が聞こえる。3時に起床し外を覗くと満天の星!! 今日はいける!! しかし前劔にはヘッドの行列が!! 朝食を済ませ計画の20分早めに出発。一服劔手前で朝焼けが始まり御来光を拝む。前劔までは鎖場で少々詰まるものの、着実に進んでいた。

しかし前劔付近からほとんど進まなくなる。結局、コースタイム40分のところ140分掛かりカニのタケバエに到着。今日中に家に帰れるか不安になった。タケバエを過ぎると渋滞は解消。頂が見え始めテンションが上がる!! ヤッ! 登頂だ!! だけど人イッパイ!? アレ、社がない!? (先日落雷で破損し3日前に下山したらしく)

人が多すぎると時間も遅れているので下山開始。下りもカニのよこみまで渋滞。パレエーションで登る人達を見ながら待つ。いよいよよこみに挑む…。こ、怖。膝が爆笑し始めるが慎重に一步目を下ろしトラバース。この後も鎖場が続く足場、ホールドを選びながら下る。テントに着きいそいで撤収し室堂に向かう。雷鳥沢から室堂までの登りが地味にキツイ。地獄谷からのガスで鼻と目が痛い。何とか室堂に着くも、今度はバスとケーブルカーで渋滞。。。試練と憧れの劔岳。今回は渋滞も試練の内だったか。